

## ■ 法政大学・明治大学・関西大学 三大学連携協力協定締結記念 ■ 特別展「ボアソナードとその教え子たち」in 関西大学を開催

【日 時】6月1日(土)～7月20日(土) 【場 所】関西大学博物館 特別展示室

関西大学ではこのたび、法政大学・明治大学・関西大学三大学連携協力協定締結記念として、昨年度から3大学で順に会場を移しながら実施している特別展「ボアソナードとその教え子たち」を、6月1日(土)から7月20日(土)の期間、関西大学博物館にて開催します。

### 本件の ポイント

- ・大学間連携協力協定を結ぶ法政大学および明治大学との3大学コラボ企画
- ・3大学共通のルーツであるフランス法学者・ボアソナード博士にまつわる資料を展示
- ・明治大学(実施済み) → 法政大学(実施済み) → 関西大学の順で会場を移しながら開催

3大学のルーツは法学教育にあり、いずれも「日本近代法の父」と呼ばれるギュスターヴ・エミール・ボアソナード博士に薫陶を受けた若き法曹家たちが中心となって、1880年代に法律学校として設立したという共通点を持ちます。本特別展は、幕開きとして昨年7月～8月に明治大学で、続けて今年2月～4月に法政大学で開催され、ともに多くの方に来場いただきました。そのバトンを受け、関西大学においても3大学の礎となる貴重な資料の数々を展示します。

また6月15日(土)には、関連企画として、「働くことと学ぶこと～商都大阪と関西法律学校～」をテーマに記念シンポジウムを開催します。当日は、法政大学総長、明治大学副学長も迎え、法学部の市原靖久教授ならびに藪田貫名誉教授による2つの基調講演とパネルディスカッションを行う予定です。

これらの企画を通じて、ボアソナードの事績とその支援によって日本の社会を変えていった教え子たち、そして彼らが創立した3大学の活動を振り返ることで、世界史的な観点からその意義を改めて考えます。また、先人の意志を継承し、本学を支えてきた人々や、現在を躍動する関大人の活躍にも迫ります。

### <三大学連携協力協定締結記念特別展示「ボアソナードとその教え子たち」の概要>

【会 期】6月1日(土)～7月20日(土)

【開館時間】10:00～16:00 ※日祝閉館(ただし6月16日、7月15日は開館)

【会 場】関西大学博物館 特別展示室(大阪府吹田市山手町3-3-35)

【入 場 料】無 料 【主 催】関西大学、法政大学、明治大学

【備 考】東京会場(法政大学・明治大学)での開催はすでに終了しています

【関連企画】記念シンポジウム「働くことと学ぶこと～商都大阪と関西法律学校～」

〔日 時〕6月15日(土)13:00～16:00

〔場 所〕関西大学千里山キャンパス 尚文館マルチメディア AV 大ホール

〔基調講演①〕「大阪の法学校～ボアソナードの教え子たちと関西法律学校～」/市原靖久(本学法学部教授)

〔基調講演②〕「大阪に文科大学を～関西大学と泊園書院～」/藪田貫(本学名誉教授)

〔パネルディスカッション〕司会:芝井敬司(本学学長)

パネラー:村上一博(明治大学法学部長)、藪田貫、市原靖久、吾妻重二(本学文学部教授)

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。



この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当:寺崎、浦田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp